



栗田昌子 議員

Masako Awata



新年度予算

トピックス

質疑あれこれ

一般質問

議会用語

追跡

Q.男女共同参画推進施策の遂行を A.レインボースクールを毎年開催している

Q 豊山レインボープランは、10年ごとの見直し。

中間見直しはないのか。

A 総務部長
現段階では、ない。

Q 策定委員は、10人中、男性は2人だけ。男女の視点、どちらも大事。男女半々が望ましいと思うが。

A 総務部長
偶然に女性委員が多くなった。

Q 策定委員の任務は、作成だけか。実施への関与、検証は。

A 総務部長
実施に委員が、直接関わることはない。検証は、プラン見直しの際に行う。

Q 愛知県の調査報告では、本町は男女共同参画行政推進会議等の設置は、25年度はなかった。26年度と27年度は設置されていることになっ

ている。議事録がない。

A 総務部長
本町では、レインボーネットワーク会議として職員の情報交換と意識啓発を行う場。議事録の作成、公開はしていない。

Q 男女共同懇話会等も設置していない理由は。

A 総務部長
「豊山町男女共同参画社会づくりプラン策定委員会」に改めた。

Q 男女共同参画に関する研修は。

A 総務部長
15年と25年の2回、1名ずつ市町村アカデミーへ派遣研修。27年は、「女性管理職登用拡大に向けた職場の理解」と題する愛知県の研修に職員2名参加。28年度は、役場の全体研修「女性リーダー研修」を開催する。

Q レインボースクールの開催はいつ、どのように。

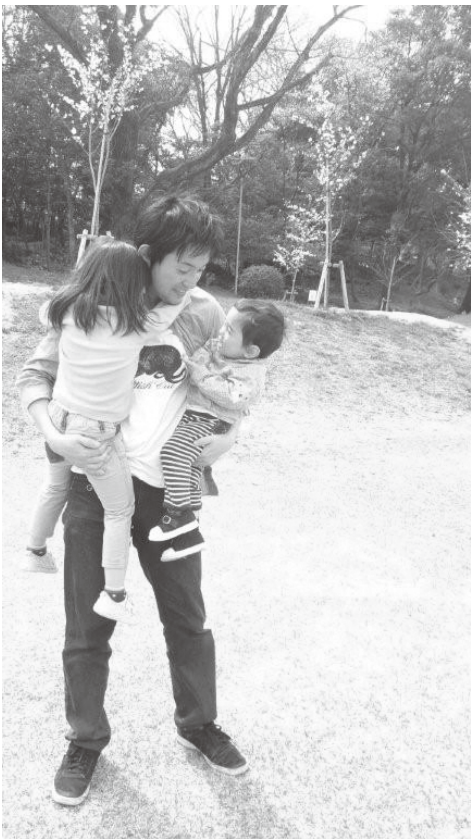
A 総務部長
家事や子育てをテーマに年2回。

Q 審議会への女性登用34%、行政委員会へは13%である。大きな開きは、なぜか。

A 行政委員会委員は、法律で詳細を規定。町の考え、女性という視点だけで選任はできない。

Q 愛知県の施策に呼応して、条例の制定を。

A 総務部長
現時点では、考えていない。



▲いつまでだっこできるかな